

J-Alertが発信された時の エマージェンシーコール®、 BCPortal®の活用

2017/09/07

インフォコム株式会社
モバイルクラウド事業部

<http://www.infocom-sb.jp>

Jアラート(全国瞬時警報システム)とは？

国から住民まで緊急情報を瞬時に伝達するシステム

発信

内閣官房
Cabinet Secretariat

気象庁
Japan Meteorological Agency

経由

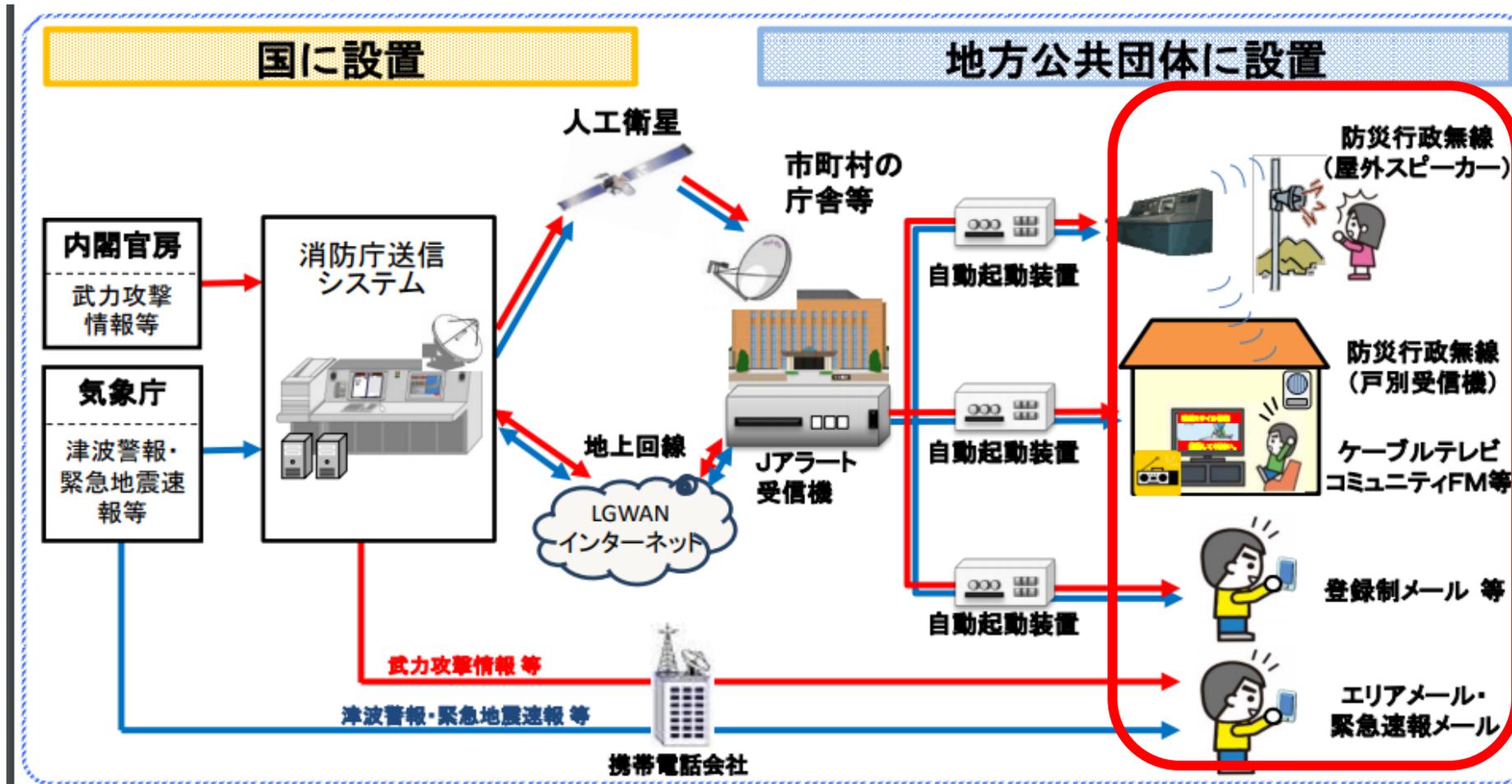
FDMA 総務省消防庁
住民とともに Fire and Disaster Management Agency

対処に時間的余裕のない事態に関する情報

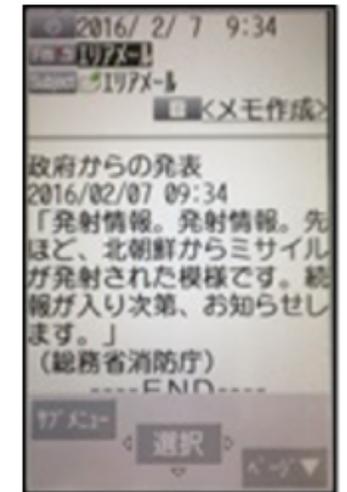
市町村防災行政無線(同報系)等を自動起動

Jアラートはどう知る？

防災行政無線
ケーブルテレビ
スマホ、携帯電話のメール、緊急メール、エリアメール



【参考】エリアメール・緊急速報メールの受信画面の事例
(平成28年2月7日に沖縄県内で配信されたもの)



(総務省消防庁「全国瞬時警報システム(J-Alert)」説明資料より)

配信される情報の種類は？

区分の凡例

◎：同報無線等を自動起動するもの

○：市町村の設定により同報無線等を自動起動

△：同報無線等を自動起動させないもの

情報の種別		区分	情報の種別		区分
1	弾道ミサイル情報	◎	14	震度速報	○
2	航空攻撃情報	◎	15	津波注意報	○
3	ゲリラ・特殊部隊攻撃情報	◎	16	噴火警報(火口周辺)	○
4	大規模テロ情報	◎	17	気象等の警報	○
5	その他の国民保護情報	◎	18	土砂災害警戒情報	○
6	緊急地震速報	◎	19	竜巻注意情報	○
7	大津波警報	◎	20	記録的短時間大雨情報	△
8	津波警報	◎	21	指定河川洪水予報	△
9	噴火警報(居住地域)	◎	22	東海地震に関連する調査情報	△
10	噴火速報	◎	23	震源・震度に関する情報	△
11	気象等の特別警報	◎	24	噴火予報	△
12	東海地震予知情報	○	25	気象等の注意報	△
13	東海地震注意情報	○			

(総務省消防庁「全国瞬時警報システム(J-Alert)」説明資料より)

そもそもの目的は？

時間的に猶予のない緊急事態の発生を国民に伝え、
迅速な避難行動を促すことを目的とする。

迅速な避難行動

当社サービスの活用

「緊急連絡・安否確認システム エマージェンシーコール®」+「情報共有システム BCPortal®」

1

弾道ミサイルの飛来情報

弾道ミサイルが日本に「飛来する可能性」がある



危機管理担当者間での
情報の共有

危機管理担当者間での
情報の共有

2

弾道ミサイルの発射情報

弾道ミサイルが日本の領土・領海に「落下する可能性」がある

と判断された場合の続報としてただちに避難を呼びかけるメッセージが届く。

情報収集と
危機管理体制発動

社員、職員向けの
避難指示情報

3

弾道ミサイルの落下情報

弾道ミサイルが日本の領土・領海に「落下した」、日本の上空を「通過した」、日本まで飛来せず「領海外の海域に落下した」

全社員向け
安否確認実施
(日本への落下時)

社員、職員向けの
避難指示情報、拠点での
被災情報掲載

当社サービスの活用

「緊急連絡・安否確認システム エマージェンシーコール®」+「情報共有システム BCPortal®」

1

弾道ミサイルの飛来情報

弾道ミサイルが日本に「飛来する可能性」がある

緊急連絡/安否確認システム エマージェンシーコール

緊急連絡の詳細・開始
緊急連絡の詳細の登録、および連絡開始を行います。

* 必須入力

基本情報	
定型連絡ID **	0000
タイトル *	弾道ミサイルの飛来情報 (J-Alert) <small>(任意の文字)</small>
メッセージ *	日本政府は〇月〇日〇時、北朝鮮からミサイルが日本に「飛来する可能性」があるとJ-Alert発信が実施されました。危機管理担当者はメディア等にて情報収集を実施し、連絡がすぐに取りれる状態で待機ください。 <small>定型メッセージ選択</small>
音声切替	<input type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女
連絡先	サービスビジネス事業本部 <small>所属、員一</small>
連絡媒体 *	<input checked="" type="checkbox"/> PCメール <input checked="" type="checkbox"/> 携帯メール <input checked="" type="checkbox"/> 固定電話 <input checked="" type="checkbox"/> 携帯電話 <input checked="" type="checkbox"/> PHS <input checked="" type="checkbox"/> FAX <input checked="" type="checkbox"/> スマートデバイス
連絡制御	停止時間 1分 リトライ間隔 1分 リトライ回数 3回 タイミング <small>(各ユーザ別に連絡先設定)</small>
	連絡先設定

連絡先ユーザ情報

◆目的:「危機管理担当者間での情報の共有」

◆事前作業

①定型通報の作成(例)

➢ タイトル:「弾道ミサイルの飛来情報(J-Alert)」

➢ メッセージ:

「日本政府は〇月〇日〇時、北朝鮮からミサイルが日本に「飛来する可能性」があるとJ-Alert発信が実施されました。危機管理担当者はメディア等にて情報収集を実施し、連絡がすぐに取りれる状態で待機ください。」

➢ 連絡媒体:すべて

➢ 連絡先:すべての危機管理担当者

◆事象発生時の操作

危機管理担当者が実施(地域によってはJ-Alertが受信できないので全担当者が未連絡の場合は連絡を実施する体制を組む)

情報管理ポータルシステム BCPortal®



◆目的:「危機管理担当者間での情報の共有」

◆事前作業

特になし

◆事象発生時の操作

危機管理担当者が掲示板に状況を記載。

併せて危機管理メンバーグループを対象としたグループトークを開始(状況変化に即座に対応するためにメンバーはグループトークに入ったことをメッセージ送信)

当社サービスの活用

「緊急連絡・安否確認システム エマージェンシーコール®」+「情報共有システム BCPortal®」

2

弾道ミサイルの発射情報

弾道ミサイルが日本に「飛来する可能性」がある

緊急連絡/安否確認システム
エマージェンシーコール

緊急連絡の詳細・開始
緊急連絡の詳細の登録、および連絡開始を行います。

必須入力

基本情報	
定型連絡ID *	1000
タイトル *	弾道ミサイルの発射情報 (J-Alert) (全角のみ)
メッセージ *	「日本政府は〇月〇日〇時、北朝鮮からミサイルが日本の領土・領海に「落下する可能性」があるとJ-Alert発信が実施されました。危機管理体制を発動します。危機管理担当者は状況をBCPortalにて報告し会社からの指示を待つようお願いします。」
音声切替	男 女
連絡先	サービスビジネス事業本部 所属 異一
連絡媒体 *	<input checked="" type="checkbox"/> PCメール <input checked="" type="checkbox"/> 携帯メール <input checked="" type="checkbox"/> 固定電話 <input checked="" type="checkbox"/> 携帯電話 <input checked="" type="checkbox"/> PHS <input checked="" type="checkbox"/> FAX <input checked="" type="checkbox"/> スマートデバイス
連絡制御	休止時間 5分 リトライ間隔 5分 リトライ回数 3回 タイピング (各ユーザ別に連絡先設定)

連絡先設定

◆目的:「情報収集と危機管理体制発動」

◆事前作業

①定型通報の作成(例)

➢ タイトル:「弾道ミサイルの発射情報(J-Alert)」

➢ メッセージ:

「日本政府は〇月〇日〇時、北朝鮮からミサイルが日本の領土・領海に「落下する可能性」があるとJ-Alert発信が実施されました。危機管理体制を発動します。危機管理担当者は状況をBCPortalにて報告し会社からの指示を待つようお願いします。」

➢ 連絡媒体:すべて

➢ 連絡先:すべての危機管理担当者

◆事象発生時の操作

危機管理担当者が実施(地域によってはJ-Alertが受信できないので全担当者が未連絡の場合は連絡を実施する体制を組む)

情報管理ポータルシステム
BCPortal®

BCPortal®

防災一斉 アカウント設定 ログアウト

ホーム お知らせ 防災情報
防災リンク集 拠点情報入力 拠点画像配信
社SNS 安否確認 ダウンロード

会社からのお知らせ

2015.02.03 20:06:17
関東地方で発生した地震について

2015.01.30 17:46:44
防災訓練について

2015.01.30 17:46:44
台風18号接近に伴う10/1の当社
について

緊急連絡先入力フォーム

入力フォーム
*印の項目は必須となりますので、必ず入力してください。

緊急名(フリガナ) [検索] [戻る] [キャンセル]

入力欄 [戻る] [キャンセル]

緊急名(フリガナ) [戻る] [キャンセル]

フリガナ [戻る] [キャンセル]

◆目的:「社員、職員向けの避難指示情報」

◆事前作業

特になし

◆事象発生時の操作

1.危機管理担当者が掲示板に状況を記載。

2.併せて危機管理メンバーグループを対象としたグルーptークを開始(状況変化に即座に対応するためにメンバーはグループトークに入ったことをメッセージ送信)

3.拠点情報(メールフォーム)を拠点管理者が立ち上げ情報収集と情報の登録を実施する。

当社サービスの活用

「緊急連絡・安否確認システム エマージェンシーコール®」+「情報共有システム BCPortal®」

3

弾道ミサイルの落下情報

弾道ミサイルが日本に「飛来する可能性」がある

緊急連絡/安否確認システム エマージェンシーコール

緊急連絡の詳細・開始
緊急連絡の詳細の登録、および連絡開始を行います。

必須入力

基本情報	
定型連絡ID **	2000
タイトル *	弾道ミサイルの落下情報 (J-Alert) (全角のみ)
メッセージ *	「日本政府は〇月〇日〇時、北朝鮮からミサイルが日本の領土・領海に「落下した」とするJ-Alert発信が実施されました。安否確認の確認を実施いたしますので状況を登録ください。会社からの情報は随時BCPortal、またはエマージェンシーコールにて発信します。」
音声切替	*男 ○女
連絡者	サービスビジネス事業本部 業種 真一
連絡媒体 *	<input checked="" type="checkbox"/> PCメール <input checked="" type="checkbox"/> 携帯メール <input checked="" type="checkbox"/> 固定電話 <input checked="" type="checkbox"/> 携帯電話 <input checked="" type="checkbox"/> PHS <input checked="" type="checkbox"/> FAX <input checked="" type="checkbox"/> スマートデバイス
連絡制御	休止時間 5分 リトライ間隔 10分 リトライ回数 10回 タイミング [各ユーザに連絡を続けた後]

連絡先設定

◆目的:「全社員向け安否確認実施(日本への落下時)」

◆事前作業

①定型通報の作成(例)

➢ タイトル:「弾道ミサイルの落下情報(J-Alert)」

➢ メッセージ:

「日本政府は〇月〇日〇時、北朝鮮からミサイルが日本の領土・領海に「落下した」とするJ-Alert発信が実施されました。安否確認の確認を実施いたしますので状況を登録ください。会社からの情報は随時BCPortal、またはエマージェンシーコールにて発信します。」

➢ 連絡媒体:すべて

➢ 連絡先:全社員

◆事象発生時の操作

危機管理担当者が実施(地域によってはJ-Alertが受信できないので全担当者が未連絡の場合は連絡を実施する体制を組む)

情報管理ポータルシステム BCPortal®

BCPortal®

防災一斉 アカウント設定 ログアウト

ホーム お知らせ 防災情報
防災リンク集 拠点情報入力 拠点画像配信
社SNS 安全確認 ダウンロード

会社からのお知らせ

2015.02.03 20:06:17
関東地方で発生した地震について

2015.01.30 17:46:44
防災訓練について

2015.01.30 17:46:44
台風18号接近に伴う10/1の当社について

緊急連絡システム

入力フォーム

「この項目は必須となりますので、必ず入力してください。」

緊急名 (任意)

入力欄

検索

フィルタリング

コメント

◆目的:「社員、職員向けの避難指示情報、拠点での被災情報掲載」

◆事前作業

特になし

◆事象発生時の操作

1.危機管理担当者が掲示板に状況を記載。

2.危機管理メンバーグループを対象としたグループトークを開始(状況変化に即座に対応するためにメンバーはグループトークに入ったことをメッセージ送信)

3.拠点情報(メールフォーム)を拠点管理者が立ち上げ情報収集と情報の登録を実施する。

最後に

Jアラート(全国瞬時警報システム)が発信される事象はいつおこるかわかりません。事前の準備、周知、訓練がいざという時の最大の対策となります。

当資料内のエマージェンシーコール®、BCPortal®の設定方法や操作方法に関しては、弊社担当営業、担当導入支援メンバーまでお気軽にお問い合わせください。

参考:

内閣官房 国民保護ポータルサイト

<http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryuu/nkjalert.html>

総務省消防庁

<https://www.fdma.go.jp/>

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-34-17 住友不動産原宿ビル

インフォコム株式会社

サービスビジネス事業本部 モバイルクラウド事業部



TEL: 03-6866-3450



FAX: 03-6866-3820



URL: <https://www.facebook.com/emergencycall1995>

URL: <http://www.infocom-sb.jp/blog/>



URL: <http://www.infocom-sb.jp>

E-mail: emc-info@infocom.co.jp